

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
E1121001		音楽科指導法(中等) (Methodology of School Music Teaching(Junior High School) )															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	3	教育学部 平成31年度以前入学生用			氏名 松本 正  E-mail tmatsumo@oita-u.ac.jp 内線											
授業の概要	中・高等学校音楽科の目的・内容・方法を理解するとともに、具体的な授業場面を想定した授業を設計する力や授業を実施する力など、音楽教員に求められる基本的な資質や能力を、グループ学習や実習をととして習得する。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	中・高等学校音楽科の目的・内容・方法に関する基本的な知識や技能を習得する。																
目標2	中・高等学校音楽科の授業づくりの基礎を習得し、学習指導案を作成できる。																
目標3	作成した学習指導案をもとに、模擬授業を実施することができる。																
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1	ガイダンス、音楽科教育の目的・目標・内容																
2	中学校学習指導要領の分析と理解																
3	高等学校学習指導要領の分析と理解																
4	題材構成と音楽科の授業づくり																
5	教材曲の分析と教材研究																
6	題材目標の設定と指導の組み立ての構想																
7	音楽科の学習指導案と評価																
8	表現領域における指導と方法(情報機器及び教材の活用を含む)																
9	表現領域における学習指導案の作成																
10	表現領域における模擬授業と振り返り																
11	鑑賞領域の指導と方法(情報機器及び教材の活用を含む)																
12	鑑賞領域における学習指導案の作成																
13	鑑賞領域における模擬授業と振り返り																
14	実践事例にもとづく学習指導案の改善																
15	ディスカッションによる課題の整理と講義のまとめ																
ラ ッ ク ニ テ ィ ン グ	A:知識の定着・確認	学習指導案の作成、模擬授業と振り返り、まとめのディスカッション					工 夫 そ の 他 の										
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	テキストによる予習(4h)、模擬授業の準備(2h)															
	事後学修	配付資料・テキストによる復習(5h)、指導案作成(3h)															
教科書	『中学校学習指導要領解説 音楽編』(平成29年6月 文部科学省) 『中学生の音楽』1, 2・3上, 2・3下(教育芸術社)																
参考書	中学校学習指導要領(平成29年3月告示 文部科学省)、高等学校学習指導要領(平成30年3月告示 文部科学省)、『高等学校学習指導要領解説 芸術編』(平成30年7月 文部科学省)																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	指導案の作成と模擬授業	30%															
	小レポート	20%															
	期末試験	50%															
注意事項	なし。																
備考	この科目は『地域創生教育科目』です。																
リンク																	
	URL																